

松元町入佐の田の神

【所在地】鹿児島市入佐町巢山谷

【種別】県指定有形民俗文化財

【指定年月日】昭和 43 年 3 月 29 日



像の高さ 96cm の立像で大きな岩の上に台座つきで立てられている。白黄色の粗い凝灰岩で顔から胸にかけて霜ぐえの風化がみられる。かぶっているのは笠状のもので、袖の長い衣にひだの多い長袴をつけている。右手にメシゲ、左手に棒状のスリコギを持つ。像の背部に立派な文字で享保 12（1727）年に造立したことや作者名等が刻まれている。

新村は旧郷土集落で、郷土たちだけで造立したものである。古い田の神石像でメシゲ持ち僧衣立像型の典型的なものである。